

チンゴ先生が「速く走る」をイチから指南

# 大人のグリップ ための 修練塾



●春からスタートしたこの連載も、いつの間にか半年以上が経過。そろそろ単独での練習は終わりにして、次のステップに進む時期!



7時間目

苦手なメニューを復習しよう



●チンゴ先生、クリップ内側に立って走りをチェック。「危なくない?」と聞いたら「絶対にクリップを外すから心配ない」だって。



●ちなみにコチラはチンゴ先生の模範走行。えなりより2m近くイン側を走っている、という正しいクリッピングポイントはココ!

どんなに練習しても苦手、というポイントはたれにでもあるだろう。今回のグリップ塾ではそろそろ終盤を見据え、生徒2人の「弱点」を重点的に鍛えていくぞ。

まずマサさんだけど、コイツはブレーキングに尽きる。ABSが付いているにもかかわらず、まともにブレーキングできない。一般的にいうと、ABSは使わなきゃ損。基本的にロックしないので、最初から強い踏力をかけることができるからね。

で、次は曲がるブレーキ。フルブレーキング時はタイヤのグリップを100%縦方向に使っているから、ハンドルを切っても曲がるワケがない。以前も説明したけど、「ステアリングを切りたいぶんだけブレーキを弱める」ってことを忘れないで! マサはこれがかかっておらず、止まるブレーキから曲がるブレーキへ

移るタイミングも悪い。だから進入であんなにアンダーを出しちゃうんだよ。今回、マサのクルマはABSの調子が悪く、キャンセルして走ったんだけど、もうロックばかり気にして操作がまるでダメ。マサみたいな、2つのことを同時にできない人にとってもABSは必需品だな。続いてえなり。コイツは見た目によらず、走りはなかなかイケているんだ。ただし、単独のコーナーなら問題ないけど複合コーナーでは先を考慮していないのがバレー。

サーキットってのは、コーナーとコーナーをストレートでつないでいるモノ。だから、すべてのコーナーをアウト・イン・アウトで走ってしまつと……立ち上がりがツラくなる部分が必要出てくる。とくに複合コーナーでは顕著。極端な言い方をすれば、1つ目のコーナーは、捨ててしまつ。くらい速度を落とすケースもあるぞ。これを理解せずに、どちらも全開で走ろうと考えるとしまうのが、えなりのウイークポイントだ。

同じような弱点を持つ人は、「ドロコを頑張ればタイムに大きく結びつくのか?」を考えよう。たとえば2つの連続するコーナーがあり、その先は直線という場合、このとき、頑張るべきなのは2つ目のコーナー立ち上がり。そこで「できるかぎり早くアクセルを全開するには?」を考えると、必然的に1つ目のコーナーは「抑えた走り」になると思っ

うくん、そろそろ卒業試験を考えたといけない時期だな。ちよつと不安はあるけど、2人でサンデーレースに参戦させるのもアリか!?



## 複合コーナーのライン取りは 2つ目の立ち上がりを重視せよ!

# クラッシュを防ぐためにも 正しいブレーキングを身につけろ!



## “くたびれた大学生” えなり日暮



足りないモノは  
度胸だけかも!?

■今回のえなりは合格点! 一時はタイムもオイラの0.3秒落ちまで追ったからね。まさかこんなに早く追いつかれるとは予想していなかったんで、正直ちょっとムカつきました(笑)。でも、ライン取りなどは毎周バラバラ。たまたま1周だけ出てしまったタイムという感じがな。いつも同じ走りができれば本物だね。苦手な複合コーナーだけど、本人なりに考えて走ってはいるみたい。コース図を紙に書いてみるとか、そういった方法を試すのもイイんじゃない?



●教えたことを吸収する能力は高い。ただし臆病(?)なのかクルマの限界を引き出すには至らないのが惜しい。精神の修行も必要?



●1コーナーを頑張りすぎ、2コーナーでアンダーを出していたえなり。最初はそれでも踏んでいくため、スピンすることが多かった。

## “落ちぶれた実業家” 坂東マサ



ますます完璧になっちゃった!

■今回のマサはいつも以上に散々な結果。前回までは「ABSが効きすぎる!」なんて言い訳をしていたけど、今回はそのABSが効かない状態だからね。で、走れば案の定ロックしまくり。きちんとコントロールできていない証拠だよ。それにブレーキングってのは、走るうえでイチバン大切な部分なんだ。これがマスターできないと、速く走るなんてのは夢のまた夢。マサはABSがないとマトモに走れないことがわかったんだから、来月まで必ず直してやること!



●と思ったらフロントタイヤの山までない。あれだけステアリングをこじっているんだから、減りが早いのは予想できるんじゃない?



●不調なのはABSだけかと思ったら、午前の走行でタービンのガスケットが抜けてしまった……。クルマも人もダメ出しされまくり。



■タイトコーナーの多いミニサーキットだけに、Kカーやヴィッツ、マーチといったコンパクトカーにも大人気。9月には1.5ℓまでのクルマに限定したイベント

楽しむ!  
コンパクトカーも

を開催したほどで、来年も開催予定とのこと。向クラスのマシンによる模擬レースや、チンコ先生を筆頭とした講師のドラテク指導もあり!

**リンクサーキット**  
福島県福島市大笹生字台山2-2  
☎024-559-4460 <http://www8.ocn.ne.jp/link>

## 日暮ビートを軽量化してみました



■もともと軽いビートで、軽量化はどれほどの効果があるんだろうかというワケで、助手席/スベアタイヤ/ハードトップを外してみた。最も体感できたのは、コーナリングよりも速度の乗り。グングン加速していき、タイムも1秒アップ。ただし、ロールバーなしのオープンカーでルーフを外すのは厳禁だぞ!

緊急検証

●恐らく外したパーツは合計しても20kgあるかないか。それだけで1秒アップはすごいよね。しかもお金は1円もかかっていないしね。

